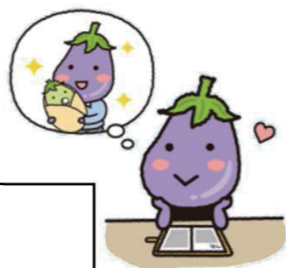


## トピ下宣言!

# 男女平等参画推進に向けて!

連合和歌山第4次男女平等参画推進計画が策定されて3年が経過しました。2020年までに達成を目指す4つの目標に向け、各産別の代表者からそれぞれの組織での目標について、新たにコメントをいただきましたのでご紹介します。



### 2020年までに達成を目指す4つの目標

- 全組織において、運動方針に男女平等参画を明記する。
- 全組織において、女性役員を選出する。
- 連合和歌山・構成組織・単組は、役員と機関会議の女性参画率は30%にする。
- 全組織において、女性の声・要求を集約する場を設置する。

自治労和歌山県本部  
執行委員長 野口 宗宏



「男女がともに担う自治労アクションプラン」を推進し、共に活躍する社会を!

基幹労連和歌山県本部  
委員長 池田 祐輔



男女がそれぞれの役割と責任を分かち合い、共に調和を図り、男女共同参画社会の実現を目指します。

UAゼンセン和歌山県支部  
支部長 森原 功裕



男女共同参画の現状を再認識し、アクションプランに沿って、活動を展開できるよう連携します。

J P 労組和歌山連協  
議長 松本 昇浩



女性が参画しやすい環境の整備とともに、男女ともに共同参画意識の向上に努めています。

電機連合和歌山地域協議会  
議長 湯川 正文



男女がいそいそと働き続けるための制度の拡充、職場風土の醸成、個人の意識を高める活動に取り組めます。

和歌山県電力総連  
会長 濱地 正由



男女共同参画社会の推進に向け、女性組合員比率にあった組合役員の選出に取り組めます。

J AM和歌山地協  
議長 久保 和良



J AMは女性の少ない職場が多いのが現状ですが、組合活動の場に女性の参加しやすい環境を整えます。

J R 連合和歌山県協議会  
議長 城 義実



女性役員を増やしていく上で、具体的な役割や目標を明確化し、やりがいと達成感を持つことが出来る運動を構築していきます。

情報労連和歌山県協議会  
議長 湊 博行



組合活動や対話会を通じて、コミュニケーションを第一に「男女平等参画」を積極的に推進することとします。

私鉄総連和歌山  
会長 谷口 康浩



男女が平等に参画できる社会の実現を目指すように取り組みます。

自動車総連和歌山地協  
議長 鈴木 弘一



女性役員を拡大し、女性の声を積極的に取り入れ、働きやすい環境作りに取り組みます。

J E C 連合和歌山地連  
議長 濱野 幸紀



女性が組合活動に参加しやすい環境を検証し、実施に向けて取り組み強化を図っていく。

紙パ連合関西地方本部紀南ブロック  
議長 下田 構平



男女共に気持ちよく働ける職場を作り、男女平等参画を推進します。

運輸労連和歌山県連合会  
執行委員長 裏野 勝也



大会方針でも女性の参画方針が盛り込まれ、遅れてはいますが、女性の意見を取り入れられるしくみづくりに地域組織としても積極的に取り組んでいます。

国公総連近畿和歌山県協議会  
議長 辻本 恵哉



「女性が働きやすい職場は、男性にもやさしい職場」が実現できるよう頑張ります。

日教組和歌山  
執行委員長 野田 拓也



人権尊重を基盤にした平等社会を実現するため、学校をはじめ社会のあらゆる分野と連携をはかり、平等を推進する教育学習の充実をはかる。

J R 総連和歌山県協議会  
議長 田中 明夫



女性が参画できる為の環境創りは母性保護の理解と男性の真摯な取り組みが不可欠です。

サービス連合西日本地方連合会  
議長 北川 和人



加盟組合の女性役員の産別活動参加を促進させ、男女平等参画推進に取り組めます。

